

**水産物の産地水揚量・卸売価格、輸出入
及び家計消費の月別動向について(月報)**
(平成20年6月)

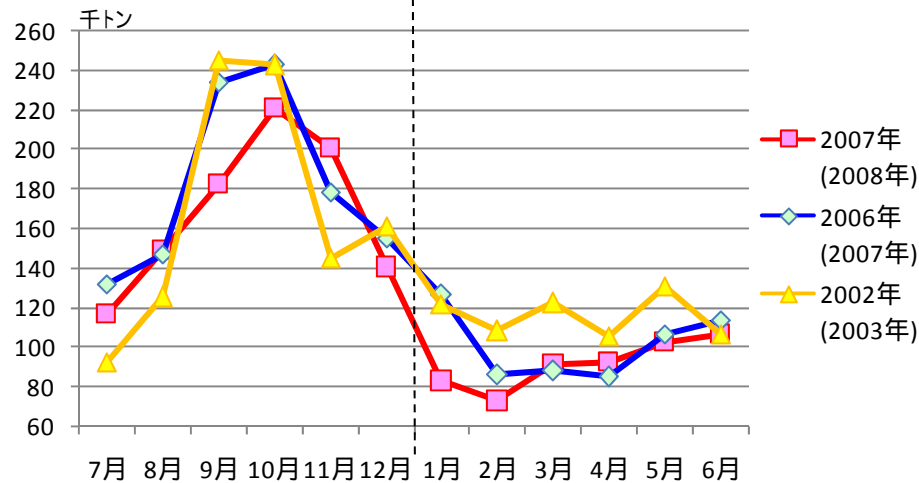
平成20年9月
水産庁漁政部企画課

1 産地水揚量の動向

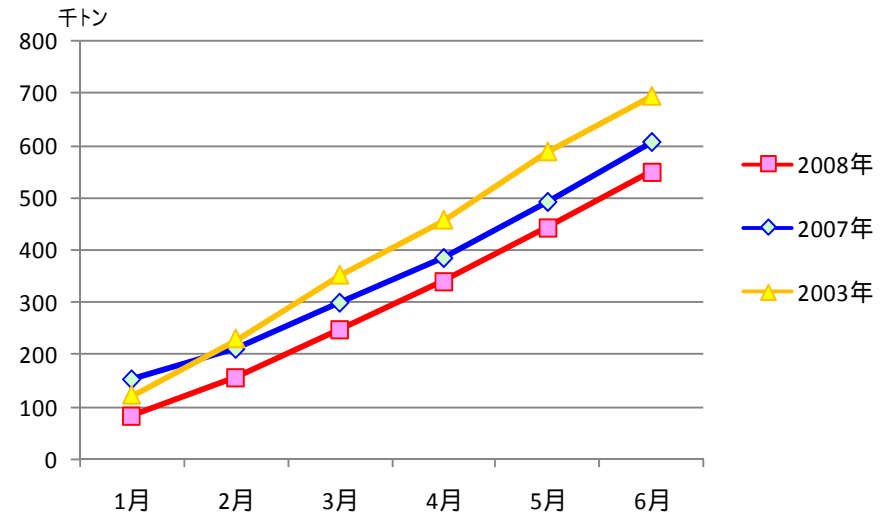
2008年6月の水産物の産地水揚量は前年同月と比べ、単月ベースで6.3%減少し、累月ベースでは9.3%減少。

前年と比べ(累月ベース)、ほっけ、むろあじ等の水揚量が増加したものの、かたくちいわし、びんなが、さば類等は減少。

産地水揚量の推移(単月ベース)



産地水揚量の推移(累月ベース)



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20累計
水揚量	数量(千トン)	1,614	83	73	91	92	103	107	548
	前年同月比	-3.3%	-34.4%	-15.2%	3.8%	9.0%	-3.6%	-6.3%	-9.3%
	2003年同月比	3.1%	-32.0%	-32.8%	-25.3%	-12.2%	-21.5%	0.2%	-21.0%

出典:農林水産省「水産物流通統計年報」(2002年)、「産地水産物流通統計」

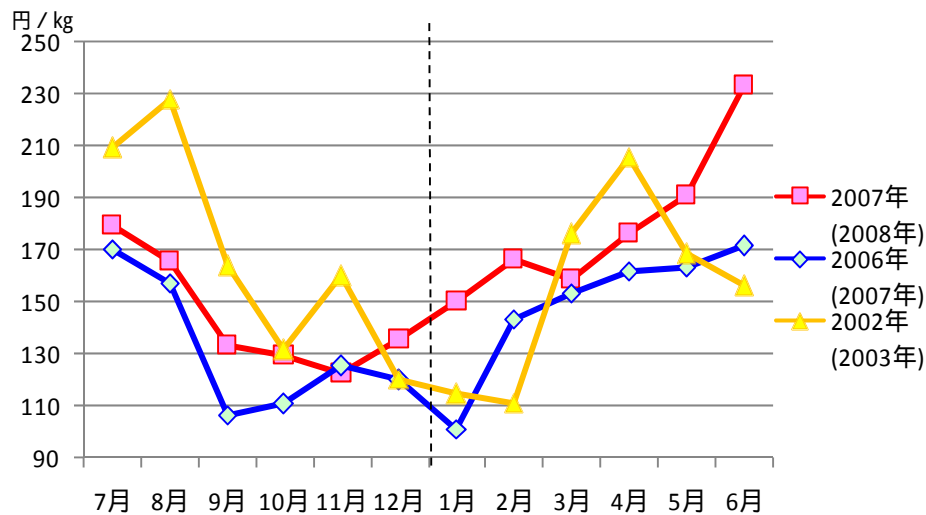
- 注: 1) 本統計は、全国2263漁業地区のうち、漁業地区別の総水揚量が海面漁業生産量のおおむね7割を占めるまでの漁業地区から、対象品目ごとに上場水揚量の上位20漁業地区を選定し、そのうち原則として調査対象品目が5品目以上ある漁業地区を対象として集計したものである。
- 2) 本統計による平成19年の年間水揚量(1682千トン)の総生産量(5696千トン、概算値)に対する割合(カバー率)は約30%である。
- 3) 2002、2003年の数値については、現在の区分にないデータ(まかじき等)を除いて算出している。
- 4) 表中の については、2002年合計値との比較である。

2 産地平均卸売価格の動向

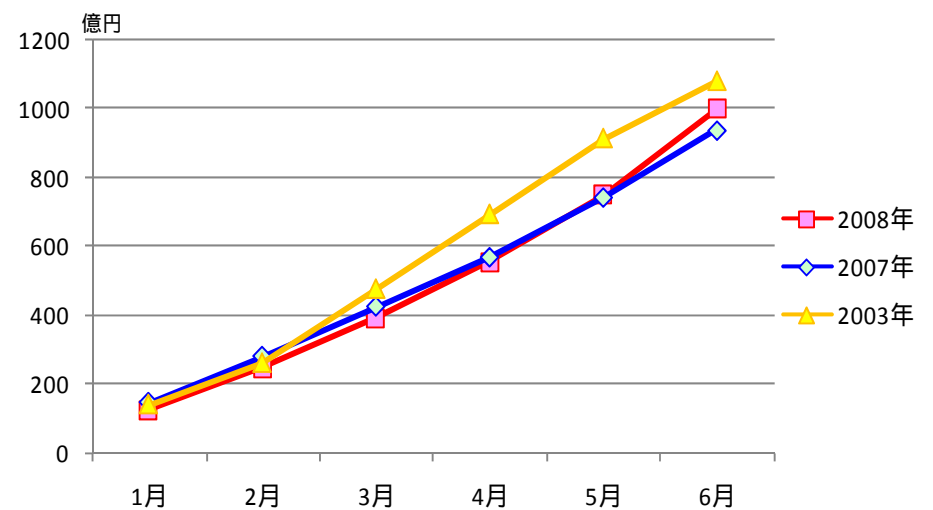
2008年6月の産地平均卸売価格は、前年同月と比べ単月ベースで36.1%上昇し、累月ベースで20.3%上昇。

品目別では、かつお(冷凍)、かたくちいわし、さば類等の価格が上昇した(累月ベース)。

産地平均卸売価格の推移(単月ベース)



産地水揚金額の推移(累月ベース)



		H19平均	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20平均
平均産地 卸売価格	価格(円/kg)	147	150	166	159	177	191	233	179
	前年同月比	9.1%	48.4%	15.8%	3.5%	9.0%	17.0%	36.1%	20.3%
	2003年同月比	-3.6%	31.3%	49.3%	-9.7%	-14.2%	13.4%	49.5%	15.5%

出典：農林水産省「水産物流通統計年報」(2002年)、「産地水産物流通統計」

- 注：1) 本統計は、全国2263漁業地区のうち、漁業地区別の総水揚量が海面漁業生産量のおおむね7割を占めるまでの漁業地区から、対象品目ごとに上場水揚量の上位20漁業地区を選定し、そのうち原則として調査対象品目が5品目以上ある漁業地区を対象として集計したものである。
- 2) 本統計による平成19年の年間水揚量(1682千トン)の総生産量(5696千トン、概算値)に対する割合(カバー率)は約30%である。
- 3) 2002、2003年の数値については、現在の区分にないデータ(まかじき等)を除いて算出している。
- 4) 表中の については、2002年合計値との比較である。

(参考)魚種別の累計水揚量・卸売価格

品 目	累積の上場水揚量 (t)			累積の平均卸売価格 (1kg当たり円)		
	平成20年 1月～6月	19年 1月～6月	対前年 同期比	平成20年 1月～6月	19年 1月～6月	対前年 同期比
			%			%
ま ぐ ろ (生鮮) 1	1 922	1 765	109	1 787	1 769	101
" (冷凍) 2	262	318	82	3 474	2 227	156
び ん な が (生鮮) 3	23 943	40 738	59	300	223	135
" (冷凍) 4	1 784	7 919	23	411	268	153
め ば ち (生鮮) 5	3 277	4 246	77	1 127	964	117
" (冷凍) 6	10 954	9 514	115	792	778	102
き は だ (生鮮) 7	4 814	3 062	157	662	709	93
" (冷凍) 8	4 689	4 815	97	551	517	107
か つ お (生鮮) 9	30 440	27 613	110	312	295	106
" (冷凍) 10	114 777	112 421	102	199	142	140
ま い わ し 11	7 703	21 784	35	109	85	128
う る め い わ し 12	6 157	8 657	71	82	71	115
か た く ち い わ し 13	74 879	104 710	72	58	42	138
ま あ じ 14	53 812	52 061	103	229	193	119
む ろ あ じ 15	13 510	7 731	175	101	104	97
さ ば 類 16	122 177	138 363	88	100	75	133
さ ん ま 17	248	168	148	71	55	129
ほ っ け 18	63 236	42 251	150	56	47	119
するめいか (生鮮) 19	7 537	7 354	102	168	219	77
" (冷凍、遠洋) 20	1 267	2 499	51	183	198	92
" (冷凍、近海) 21	2 381	6 443	37	210	254	83

資料:農林水産省「産地水産物流通統計」

注:1)平成19年1月分調査より調査区の見直しを行った。なお、「対前年同期比」は、平成18年より引き
続き調査を行っている調査区のみで算出している。

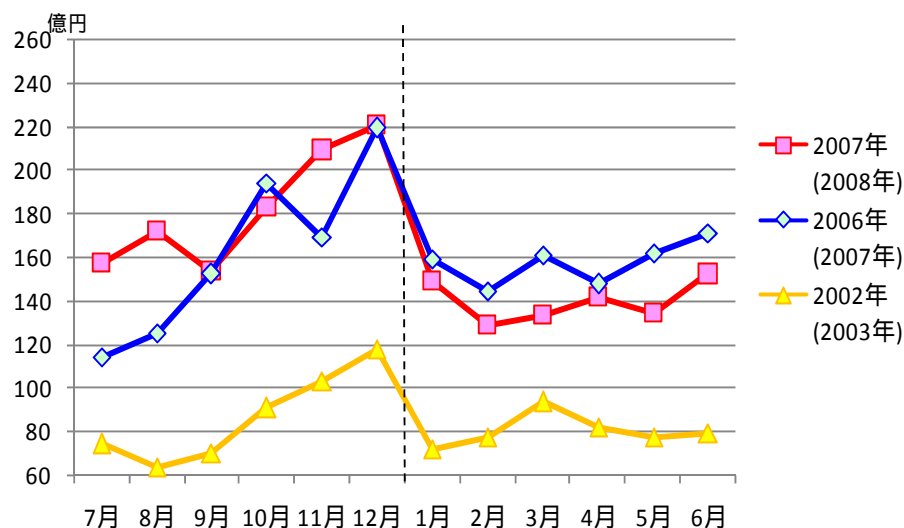
2)「まぐろ」とは、くろまぐろ及びみなみまぐろの合計である。

3 - 水産物輸出金額の動向(真珠を除く)

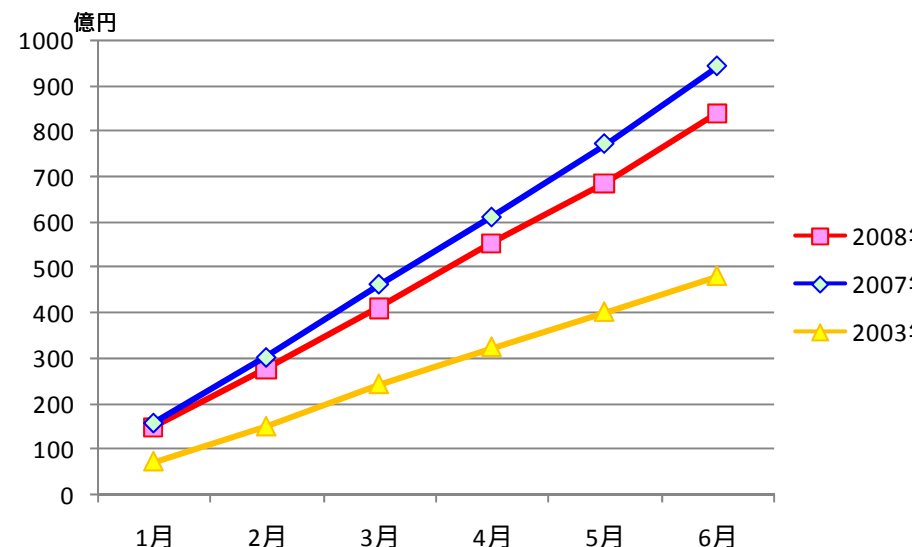
2008年6月の水産物の輸出金額(真珠除く)は前年同月と比べ、単月ベースでは10.9%減少し、累月ベースで11.2%減少。2003年同月比では、単月、累月それぞれ91.8%増加、74.4%増加。

品目別輸出金額はいか、さんま(冷凍)等が増加したものの、乾燥なまこ、まぐろ・かじき類、すけとうだら等が減少(累月ベース)。

水産物輸出金額の推移(単月ベース)



水産物輸出金額の推移(累月ベース)



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20累計
輸出	金額(億円)	2,039	149	128	133	142	134	152	839
	前年同月比	19.7%	-6.5%	-10.9%	-17.3%	-3.9%	-16.8%	-10.9%	-11.2%
	2003年同月比	97.4%	108.1%	66.2%	42.6%	72.8%	73.5%	91.8%	74.4%

資料: 農林水産省「農林水産物輸出入情報」

注: 1) 表中の については、2002年合計値との比較である。

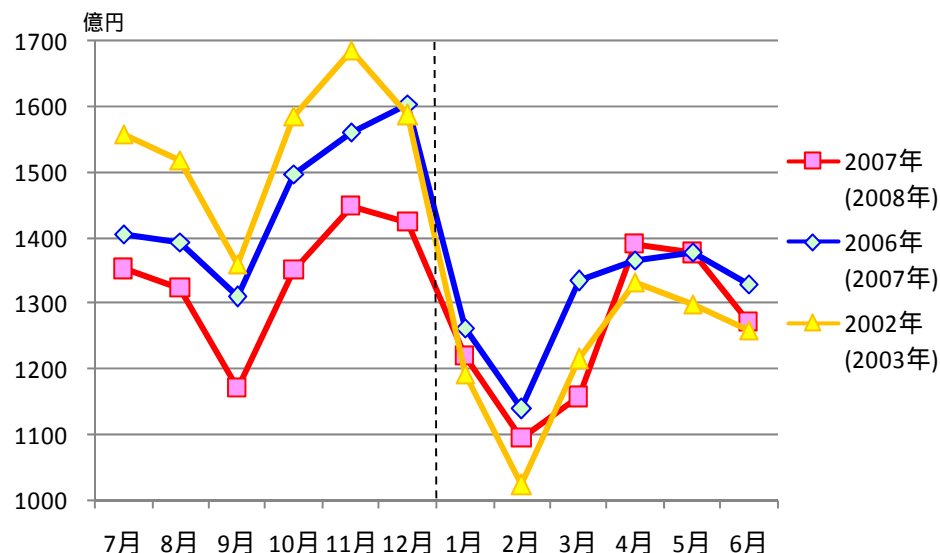
2) 毎月中旬に、2ヶ月前の統計が公表される。

3 - 水産物輸入金額の動向(真珠を除く)

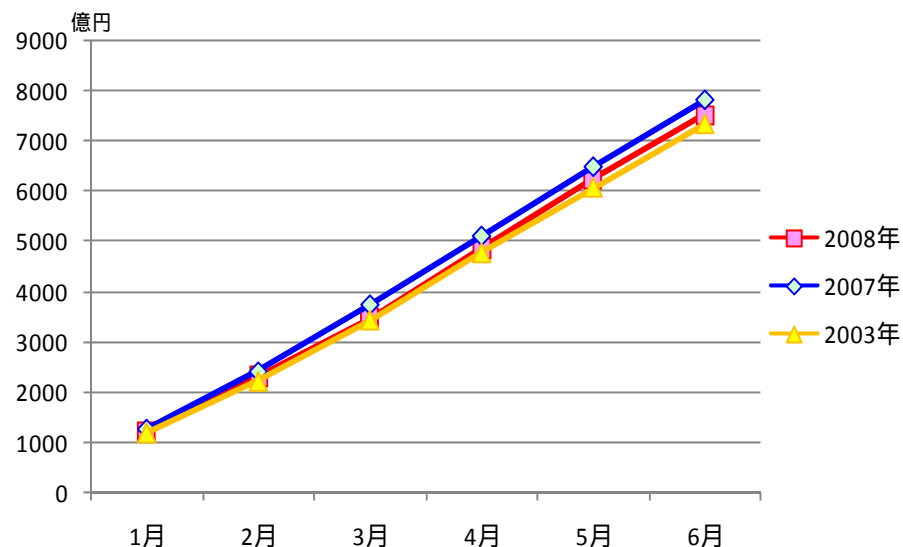
2008年6月の水産物の輸入金額は前年同月と比べ、単月ベースで4.4%減少し、累月ベースで3.8%減少。2003年同月比では、単月、累月それぞれ1.0%増加、2.6%増加。

品目別輸入金額はまぐろ・かじき類、たらこの卵等で増加したものの、うなぎ調製品、さけ・ます等で減少(累月ベース)。

水産物輸入金額の推移(単月ベース)



水産物輸入金額の推移(累月ベース)



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20累計
輸入	金額(億円)	15,870	1,218	1,094	1,157	1,390	1,376	1,270	7,505
	前年同月比	-4.3%	-3.4%	-3.9%	-13.2%	1.8%	-0.1%	-4.4%	-3.8%
	2003年同月比	-8.3%	2.2%	7.0%	-4.7%	4.3%	5.9%	1.0%	2.6%

資料: 農林水産省「農林水産物輸出入情報」

注: 1) 表中の については、2002年合計値との比較である。

2) 毎月中旬に、2ヶ月前の統計が公表される。

(参考) 品目別の累計輸出入金額

輸出金額(億円)				輸入金額(億円)			
品目	平成20年 1~6月	平成19年 1~6月	前年 同月比	品目	平成20年 1~6月	平成19年 1~6月	前年 同月比
真珠	184.7	188.1	-1.8%	まぐろ・かじき類 (生鮮・冷蔵・冷凍)	1249.0	1109.5	12.6%
乾燥なまこ (調製)	65.8	85.8	-23.3%	えび (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	837.0	954.0	-12.3%
さば (生鮮・冷蔵・冷凍)	60.3	70.6	-14.5%	さけ・ます (生鮮・冷凍・冷蔵)	661.5	812.2	-18.6%
ほたて貝 (生鮮・冷蔵・冷凍・塩蔵・乾燥)	54.8	48.0	14.2%	たらの卵	478.6	373.8	28.0%
まぐろ・かじき類 (生鮮・冷蔵・冷凍)	42.4	85.0	-50.2%	えび (調製品)	251.6	278.3	-9.6%
すけとうだら (生鮮・冷蔵・冷凍)	39.3	62.6	-37.2%	かに (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	237.1	236.3	0.3%
さけ・ます (生鮮・冷凍・冷蔵)	34.8	34.9	-0.2%	真珠	234.0	236.1	-0.9%
練り製品 (魚肉ソーセージ等)	30.7	27.1	13.3%	たこ (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	227.6	169.9	34.0%
かつお類 (生鮮・冷凍・冷蔵)	27.8	21.6	28.8%	うなぎ (調製品)	187.5	398.1	-52.9%
貝柱 (調製)	26.8	40.4	-33.6%	いか (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	182.5	268.1	-31.9%
いか (生鮮・冷凍・冷蔵)	24.3	9.3	161.1%	たら (生鮮・冷蔵・冷凍・すり身)	160.0	145.4	10.0%
さんま (冷凍)	22.9	8.2	179.6%	うなぎ (活)	145.8	151.2	-3.6%

資料:農林水産省「農林水産物輸出入情報」、財務省「貿易統計」

注:1)本表における数値は、「農林水産物輸出入情報」(以下「輸出入情報」という)の集計区分による数値を基に水産庁漁政部企画課で集計したものである。

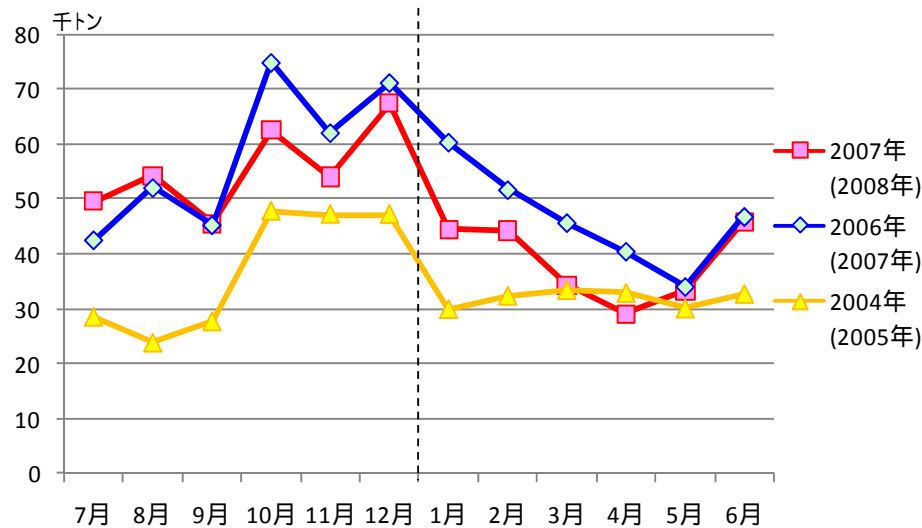
2)「まぐろ・かじき類」は、輸出については輸出入情報の「まぐろ類」と、財務省貿易統計の「かじき」を合算して算出し、輸入については輸出入情報の「まぐろ類」と「かじき」を合算して算出。

4 - 水産物輸出数量の動向

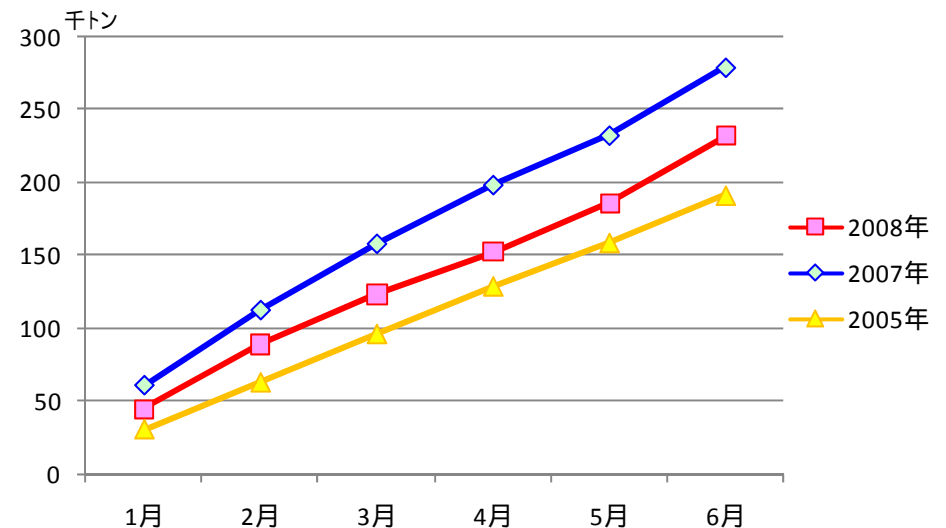
2008年6月の水産物の輸出数量は前年同月と比べ、単月ベースで1.9%減少し、累月ベースでは17.0%減少。2005年同月比では、単月、累月それぞれ40.5%増加、21.1%増加。

品目別輸出数量はさんま(冷凍)、いか等で大幅に増加したものの、さば、すけとうだら、まぐろ・かじき類等が減少(累月ベース)。

水産物輸出数量の推移(単月ベース)



水産物輸出数量の推移(累月ベース)



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20累計
輸出	数量(千トン)	612.2	44.5	44.3	34.3	29.2	33.4	45.9	231.4
	前年同月比	1.4%	-26.2%	-14.3%	-24.9%	-27.9%	-1.8%	-1.9%	-17.0%
	2005年同月比	44.3%	48.8%	36.9%	2.6%	-11.3%	11.3%	40.5%	21.1%

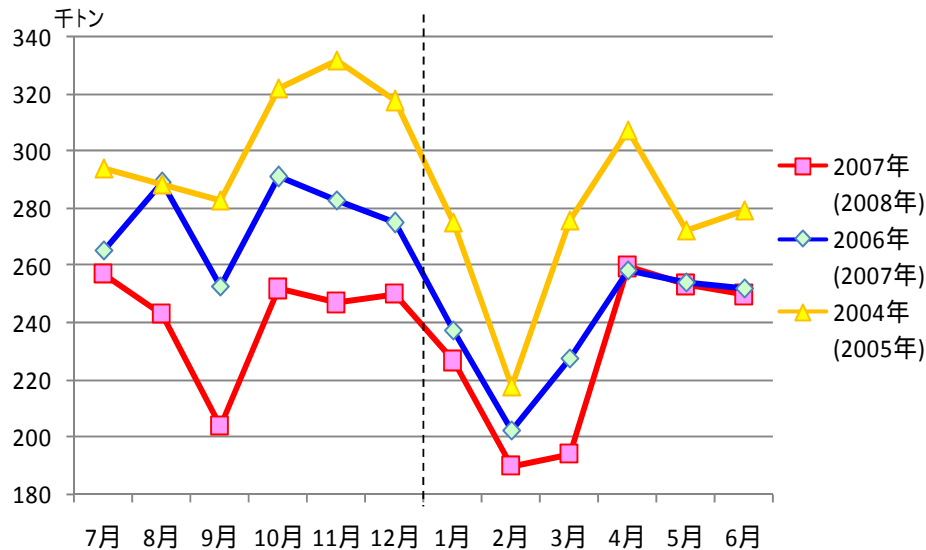
資料: 農林水産省「農林水産物輸出入情報」

- 注: 1) 表中の については、2004年合計値との比較である。
 2) 毎月中旬に、2ヶ月前の統計が公表される。
 3) 輸出入数量については、2003年以前の月別データがないため2005年値との比較である。

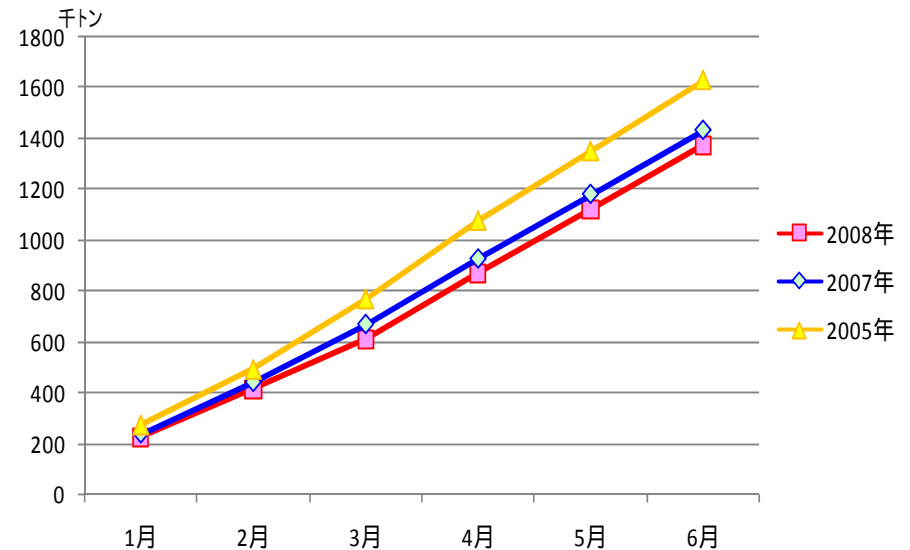
4 - 水産物輸入数量の動向

2008年6月の水産物の輸入数量は前年同月と比べ、単月ベースで1.0%減少し、累月ベースで4.1%減少。2005年同月比では、単月、累月それぞれ10.6%、15.7%減少している。品目別輸入数量はさけ・ます等で増加したものの、うなぎ調製品(56.1%減)、魚粉、いか、たら等で減少(累月ベース)。

水産物輸入数量の推移(単月ベース)



水産物輸入数量の推移(累月ベース)



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20累計
輸入	数量(千トン)	2,884	226	190	194	259	253	250	1,372
	前年同月比	-8.4%	-4.6%	-6.0%	-14.7%	0.4%	-0.5%	-1.0%	-4.1%
	2005年同月比	-17.3%	-17.7%	-12.8%	-29.7%	-15.7%	-7.1%	-10.6%	-15.7%

資料: 農林水産省「農林水産物輸出入情報」

注: 1) 表中の については、2004年合計値との比較である。

2) 毎月中旬に、2ヶ月前の統計が公表される。

3) 輸出入数量については、2003年以前の月別データがないため2005年値との比較である。

(参考) 品目別の累計輸出入数量

輸出量(千トン)				輸入量(千トン)			
品目	平成20年 1～6月	平成19年 1～6月	前年 同月比	品目	平成20年 1～6月	平成19年 1～6月	前年 同月比
さば(冷蔵・冷凍)	53.4	81.3	-34.3%	さけ・ます (生鮮・冷凍・冷蔵)	141.8	134.8	5.2%
さんま (冷凍)	25.6	7.0	266%	魚粉	125.3	165.5	-24.3%
すけとうだら (生鮮・冷凍・冷蔵)	22.8	41.5	-45.0%	まぐろ・かじき類 (生鮮・冷凍・冷蔵)	123.5	121.9	1.3%
かつお類 (生鮮・冷凍・冷蔵)	19.1	17.4	10%	えび (活・生鮮・冷凍・冷蔵)	87.0	88.8	-2.0%
いか (生鮮・冷凍・冷蔵)	17.9	4.9	262.8%	いか (活・生鮮・冷凍・冷蔵)	39.4	53.5	-26.3%
さけ・ます (生鮮・冷凍・冷蔵)	17.1	14.1	21%	たら (生鮮・冷凍・冷蔵。 すけとうだらを除く。)	37.9	51.8	-26.8%
まぐろ・かじき類 (生鮮・冷凍・冷蔵)	10.1	29.4	-65.8%	たらの卵	36.7	33.5	9.6%
たら (生鮮・冷凍・冷蔵。 すけとうだらを除く。)	5.1	8.1	-37.1%	えび (調製)	29.9	30.8	-2.8%
ほたて貝 (生鮮・冷凍・冷蔵・ 塩蔵・乾燥)	4.7	3.5	-66%	かに (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	28.8	28.8	0.1%
練り製品 (魚肉ソーセージ等)	4.0	3.8	-37.1%	たこ (活・生鮮・冷蔵・冷凍)	27.6	23.6	17.1%

資料：農林水産省「農林水産物輸出入情報」、財務省「貿易統計」

注：1) 本表における数値は、「農林水産物輸出入情報」(以下「輸出入情報」という)の集計区分による数値を基に水産庁漁政部企画課で集計したものである。

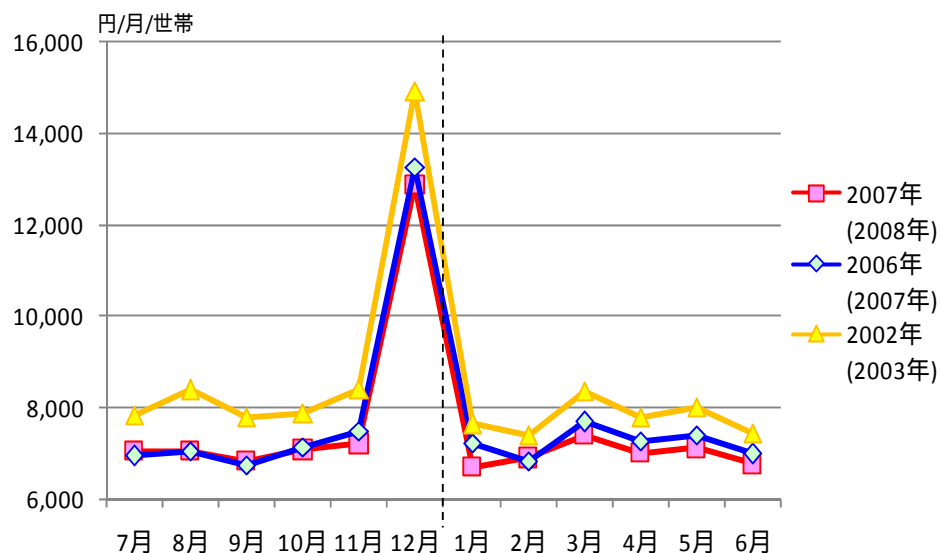
2) 「まぐろ・かじき類」は、輸出については輸出入情報の「まぐろ類」と、財務省貿易統計の「かじき」を合算して算出し、輸入については輸出入情報の「まぐろ類」と「かじき」を合算して算出。

5 魚介類の家計消費の動向

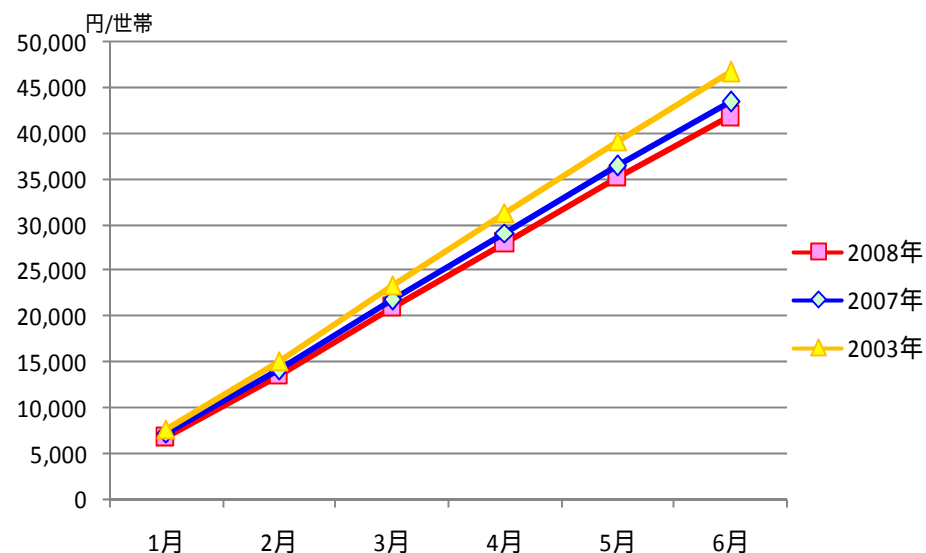
2008年6月の魚介類1世帯1月あたり支出金額は前年同月と比べ、単月ベースで3.2%減少し、累月ベースでは3.5%減少。

2007年同月と比べ、さけ、かまぼこ等の支出が増加したものの、まぐろ、いか、たらこ等の支出が減少(累月ベース)。

魚介類1世帯1月あたり支出金額の推移(単月ベース)



魚介類1世帯あたり支出累計金額の推移



		H19計	H20.1	H20.2	H20.3	H20.4	H20.5	H20.6	H20累計
魚介類支出金額	金額(円/月/世帯)	91,421	6,700	6,888	7,411	6,992	7,113	6,764	41,868
	前年同月比	-0.1%	-7.3%	0.8%	-3.5%	-3.8%	-3.9%	-3.2%	-3.5%
	2003同月比	-12.3%	-12.3%	-6.8%	-11.3%	-10.2%	-11.1%	-9.3%	-10.2%

資料:総務省「家計調査報告」

- 注: 1) 表中の については、2002年合計値との比較である。
 2) 本統計は、全国の農林漁家を除く二人以上の8076世帯を対象とするサンプル調査の結果を集計したものである。
 3) 魚介類は、生鮮魚介21品目、塩干魚介7品目、魚肉練製品4品目および他の魚介加工品5品目の合計である。
 4) 毎月初旬に、2ヶ月前の統計が公表される。

(参考) 品目別の一世帯当たり支出金額

品目	平成20年 6月	平成19年 6月	対前年 同月比	平成20年 1~6月	平成19年 1~6月	対前年 同月比	品目	平成20年 6月	平成19年 6月	対前年 同月比	平成20年 1~6月	平成19年 1~6月	対前年 同月比
鮮魚	3,676	3,893	-5.6%	22,692	24,402	-7.0%	ほたて貝	121	109	11.0%	769	711	8.2%
まぐろ	476	554	-14.1%	2,977	3,390	-12.2%	他の貝	40	52	-23.1%	291	337	-13.6%
あじ	190	201	-5.5%	885	957	-7.5%	塩干魚介	1,280	1,337	-4.3%	7,826	7,866	-0.5%
いわし	57	65	-12.3%	339	413	-17.9%	塩さけ	174	168	3.6%	975	941	3.6%
かつお	270	271	-0.4%	977	1,066	-8.3%	たらこ	221	252	-12.3%	1,403	1,418	-1.1%
かれい	135	131	3.1%	931	945	-1.5%	しらす干し	141	146	-3.4%	776	797	-2.6%
さけ	359	338	6.2%	2,029	1,884	7.7%	干しあじ	97	114	-14.9%	621	674	-7.9%
さば	83	100	-17.0%	585	700	-16.4%	干しいわし	34	30	13.3%	250	238	5.0%
さんま	50	42	19.0%	283	279	1.4%	煮干し	37	43	-14.0%	219	258	-15.1%
たい	119	99	20.2%	720	605	19.0%	他の塩干魚介	576	582	-1.0%	3,582	3,539	1.2%
ぶり	163	191	-14.7%	1,645	1,763	-6.7%	魚肉練製品	710	611	16.2%	4,202	3,988	5.4%
いか	255	278	-8.3%	1,391	1,493	-6.8%	揚げかまぼこ	183	181	1.1%	1,260	1,249	0.9%
たこ	110	130	-15.4%	603	675	-10.7%	ちくわ	144	138	4.3%	872	826	5.6%
えび	272	279	-2.5%	1,610	1,692	-4.8%	かまぼこ	294	209	40.7%	1,388	1,320	5.2%
かに	44	60	-26.7%	603	734	-17.8%	他の魚肉練製品	89	83	7.2%	683	594	15.0%
他の鮮魚	680	696	-2.3%	4,407	4,737	-7.0%	他の魚介加工品	784	839	-6.6%	4,734	4,844	-2.3%
さしみ盛合わせ	414	456	-9.2%	2,706	3,068	-11.8%	かつお節・削り節	85	74	14.9%	477	462	3.2%
貝類	314	306	2.6%	2,413	2,292	5.3%	魚介の漬物	209	216	-3.2%	1,277	1,328	-3.8%
あさり	115	103	11.7%	669	645	3.7%	魚介のつくだ煮	81	121	-33.1%	517	618	-16.3%
しじみ	33	39	-15.4%	204	239	-14.6%	魚介の缶詰	200	197	1.5%	1,154	1,080	6.9%
かき	5	4	25.0%	482	360	33.9%	他の魚介加工品の その他	209	232	-9.9%	1,310	1,359	-3.6%

資料: 総務省「家計調査報告」

本資料は、各々の出典に基づいて水産庁漁政部企画課で作成したものであり、本資料中における2007年合計値は速報値である。

次回(2008年7月版)の発行は、2008年9月中旬の予定であるが、出典の公表時期などにより前後することがある。

お問い合わせ先

水産庁 漁政部 企画課 動向分析班
担当 森田

電話:03-3502-8111(内線6578)

直通:03-6744-2344